

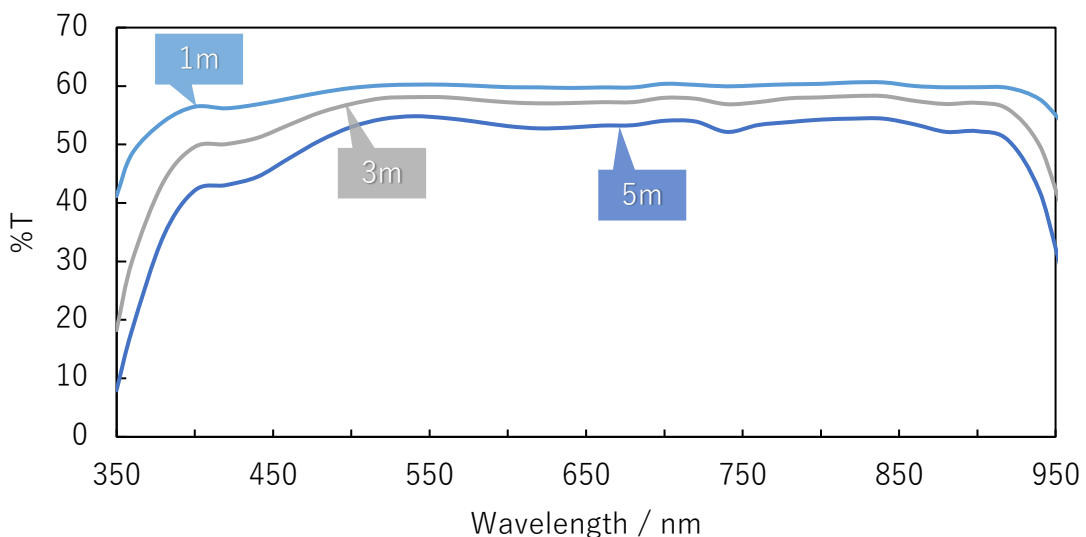


ST365-35は紫外線（365nm）からご使用可能な多成分ガラス光ファイバーです。石英ファイバーと比較し、細く、柔軟性が高いため、様々な形状のアッセンブリや細かいランダムが可能です。NAが高く多くの光を取り込むことができます。環境負荷物質を含まないROHS指令に準拠しているため、医療用途にも使用できます。

技術データ		
ファイバータイプ	ステップインデックス型マルチモードファイバー	
開口数	0.32 @587nm	
開口角	38° @587nm	
伝送損失 *参考値	1.00 dB/m @365nm	
耐熱性	< 200 °C	
ファイバー外径	30 μm, 50 μm ± 3 μm	
化学的耐久性	コアガラス	クラッドガラス
耐酸性	4	2
耐水性	3	2

\*JOGIS規格のランクで表記

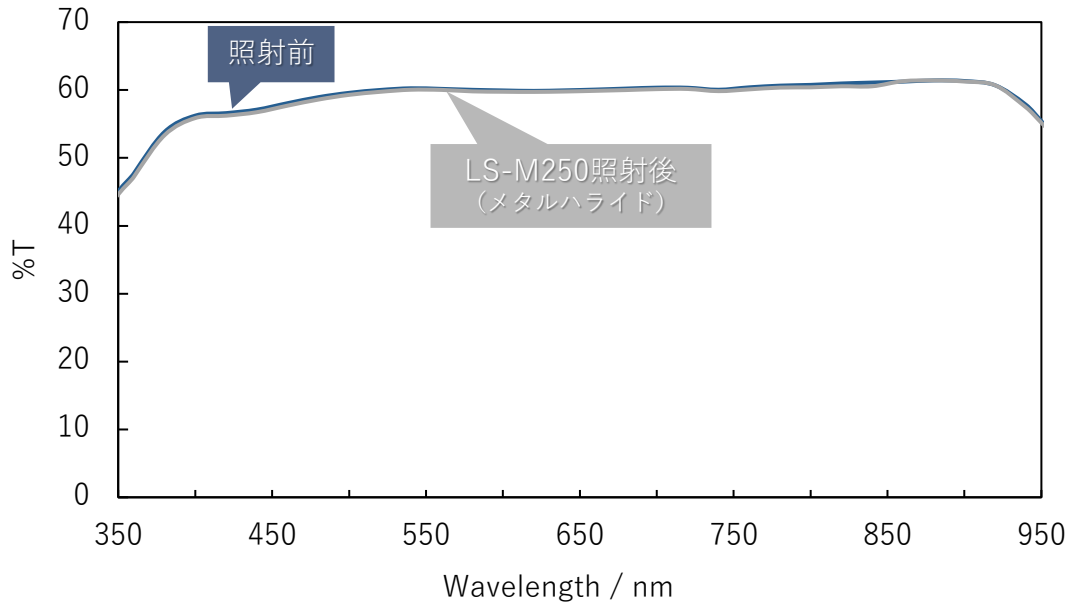
## ライトガイドの透過率



### 測定条件

バンドル径 φ5mmのライトガイド(素線径：50 μm)を使用

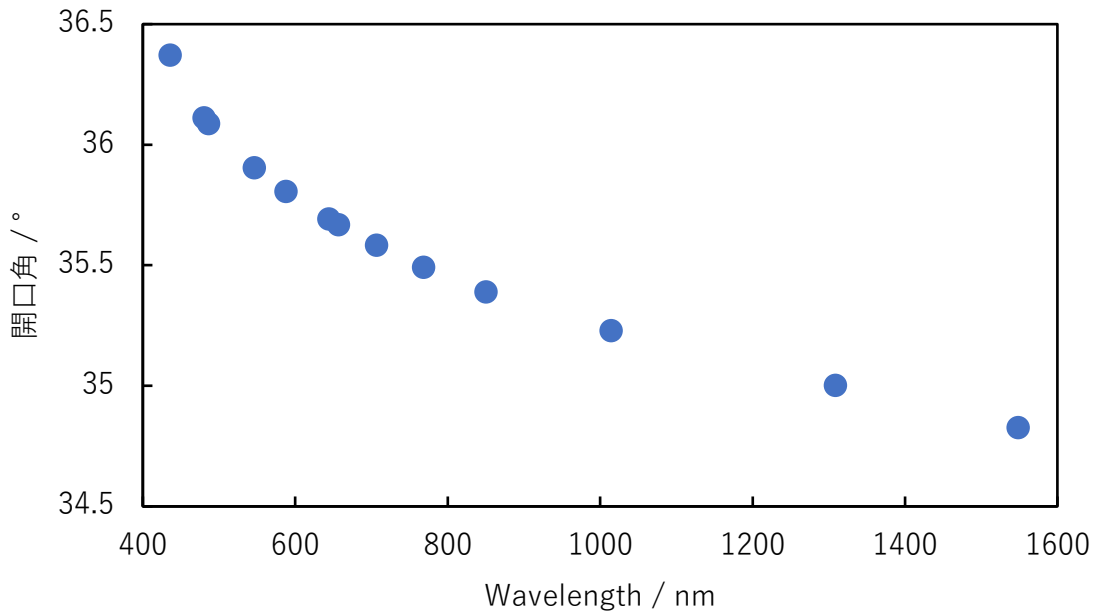
## ソラリゼーション耐性



### 測定条件

メタルハライドランプ (LS-M250/400nmカットロングパスフィルター) からの光をバンドル径  $\phi 5\text{mm} \times L1000\text{mm}$  のライトガイドに100時間照射し、前後の透過率を比較。

## 開口角の波長依存性 (屈折率からの計算値)



### 測定条件

開口角はガラスの波長分散に応じ、波長に依存して変化します。ここでは、ガラスの屈折率から算出した開口角を波長ごとにプロットしてあります。